

つばきの郷だより

25年6月

6月に入りつばきの郷のまわりの水田では、青い早苗が気持ちよさそうに風にそよんでいます。カエルや昆虫などの生き物たちが元気に活動をはじめ、夏が少しずつ近づいているのを感じます。また猛暑や節電の話題で持ちきりの季節がやってきますね。それでは、音楽の話題でいっぱいだった5月のつばきの郷の様子を紹介します。

♪ハーモニカ演奏会♪

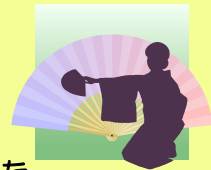
ハーモニカ演奏の鈴木様から、今月も楽しい演奏会のプレゼントをいただきました。「十日町小唄」や「佐渡おけさ」などの馴染み深い民謡や、子供のころに歌った童謡や唱歌をたくさん演奏してくださいました。鈴木様のハーモニカに合わせて歌うのを楽しみにしているお客様も多く、皆様大きな声で楽しそうに歌っておられました。



♪ぼたんの会様慰問♪

魚沼の「ぼたんの会」の皆様が慰問に来てくださいました。プロも顔負けの歌唱力、息のぴったり合った素晴らしい舞に拍手喝采でした。

昔のヒット曲が流れると「これはレコード大賞をとった曲だ」「この曲に合わせて昔踊った」など思い出話をしてくださる方もおられました。



♪つばきの郷カラオケ♪

アクティビティ行事で、カラオケを行いました。初めは皆様照れくさいのか、恥ずかしくてなかなか歌おうとされませんでした。リラックスしてくると、多くの方が自慢のノドを披露してくださいました。職員と一緒に楽しく盛り上がったひとときでした。またぜひ行いたいと思います♪♪♪



6月といえば衣替え。学生さんたちは上着を脱ぎ、サラリーマンの皆様はクールビズ活動のためネクタイをはずし軽装になります。最近では暑さ対策のみならず、色やデザイン、素材など見た目にもこだわる男性も増えたとか。暑い夏も楽しく乗り切れそうですね。